



保全地域の保全・活用プラン



東京都

目次

1. 保全地域の保全・活用プランの策定について.....	1
1) 策定の背景.....	1
2) 策定の目的.....	2
3) 計画期間.....	2
2. 保全地域制度と保全地域の現状.....	3
1) 保全地域制度.....	3
(1) 制度の概要.....	3
(2) 保全計画.....	4
(3) 厳しい行為制限.....	4
(4) 土地の所有や管理の仕組み.....	5
(5) 野生動植物保護地区（自然保護条例第 25 条）.....	5
2) 保全地域の現状.....	6
(1) 保全地域の指定地.....	6
(2) 保全地域指定の推移.....	8
(3) 保全地域内の公有地.....	9
(4) 保全地域の保全・活用状況.....	9
3. 生物多様性と保全地域.....	19
4. 保全地域の価値・魅力.....	26
1) 自然環境の価値・魅力.....	26
2) 利活用上の価値・魅力.....	31
5. 保全地域の目指す姿.....	34
1) 東京の生物多様性の拠点として、それぞれの保全地域で希少種をはじめとする在来の動植物が安定的に生息・生育している.....	34
2) 保全地域が身近な自然として地域住民や都民に親しまれ、生物多様性保全や保全地域の重要性が理解されている.....	34
3) 多様な主体と東京都が連携し、保全地域の保全に取り組んでいる.....	35

6. 目指す姿を実現するための課題.....	36
1) 保全地域の指定.....	36
2) 生物多様性に配慮した管理.....	37
3) 保全地域についての普及啓発.....	44
4) 多様な主体と連携した管理運営と継続的な担い手の育成.....	46
(1) 担い手が十分確保されていない.....	46
(2) ボランティアの更なる技術力の向上が必要.....	47
(3) 地域との連携強化.....	48
(4) 多様な主体が関わる効果的な管理運営体制の構築が必要.....	48
7. 目指す姿に向けた今後の取り組むべき施策について.....	50
1) 今後の保全地域の指定.....	50
2) 生物多様性に配慮した管理推進体制の構築.....	52
(1) コーディネート事業の推進.....	52
(2) 作業プランの作成と取組の進め方.....	54
(3) 作業プラン作成上の留意点.....	55
(4) 定期的なモニタリング調査の実施.....	56
(5) 保全活動ガイドラインの活用.....	57
3) 希少種保全対策の推進.....	58
(1) 保全地域における生息域内保全.....	59
(2) 保全地域における生息域外保全.....	63
4) 外来種対策の推進.....	64
(1) 外来種対策の基本的な考え方.....	64
(2) 各保全地域での外来種対策の進め方.....	65
5) 二次林の更新.....	71
6) 林縁の保全　－林縁部保全事業－.....	74
7) 保全地域の普及啓発の推進.....	75
(1) 保全地域の情報発信等の推進.....	75
(2) 各自然体験プログラムにおける生物多様性保全の普及啓発.....	77

8) 多様な主体と連携した管理運営と継続的な担い手の育成	78
(1) 既設事業の推進及び地域との連携強化	78
(2) 保全地域サポーター事業の開始	80
資料編	87

